

令和5年度秦野市水道事業会計補正予算（第2号）を定めること
について

（総則）

第1条 令和5年度秦野市水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和5年度秦野市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のように改める。

（項 目）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（4） 主要な建設改良事業			
イ 幹線管路耐震化・更新事業費	457,019千円	592,500千円	1,049,519千円
ウ 配水管路耐震化・更新事業費	28,912千円	26,000千円	54,912千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書を「（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額12億1,655万7千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億6,959万4千円、過年度分損益勘定留保資金7億2,055万2千円、減債積立金5,798万1千円及び建設改良積立金2億6,843万円で補填するものとする。）」に改め、同条中資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	608,889千円	704,500千円	1,313,389千円
第1項 企業債	585,400千円	460,500千円	1,045,900千円
第5項 県補助金	0円	244,000千円	244,000千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 資本的支出	1,911,446千円	618,500千円	2,529,946千円

第1項 建設改良費 1,302,620千円 618,500千円 1,921,120千円
(企業債の補正)

第4条 予算第5条に定めた起債の限度額を次のように改める。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
配水施設等整備事業費	585,400千円	460,500千円	1,045,900千円

(債務負担行為の補正)

第5条 予算中第9条を第10条とし、第5条から第8条までを1条ずつ繰り下げ、第4条の次に次の1条を加える。

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
配水管等維持管理費	令和5年度 から 令和6年度	2,500千円
取水場耐震化・更新事業費	令和5年度 から 令和6年度	28,270千円

令和6年2月26日提出

秦野市長 高橋昌和

提案理由

地方自治法第218条第1項の規定により議会の議決を求めるものであります。

令和5年度秦野市水道事業会計補正予算に
関する説明書（第2号）

令和5年度 秦野市水道事業会計補正予算実施計画

資本的收入及び支出

収 入

科 目		既決予定額	補正予定額	計
款 項 目				
1	資本的收入	608,889	704,500	1,313,389
1	企業債	585,400	460,500	1,045,900
1	企業債	585,400	460,500	1,045,900
5	県補助金	0	244,000	244,000
1	県補助金	0	244,000	244,000

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
企業債	460,500	配水施設等整備事業債 460,500
県補助金	244,000	生活基盤施設耐震化等補助金 (補助率 1 / 3) 244,000

支 出

科 目		既決予定額	補正予定額	計
款 項 目				
1	資本的支出	1,911,446	618,500	2,529,946
1	建設改良費	1,302,620	618,500	1,921,120
2	管路耐震化・更新事業費	509,617	618,500	1,128,117

(単位 千円)

節		説 明	
区 分	金 額		
工事請負費	618,500	020 幹線管路耐震化・更新事業費 【水道施設課】	592,500
		030 配水管路耐震化・更新事業費 【水道施設課】	26,000

令和5年度秦野市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	75,262
減価償却費	913,096
固定資産除却費	19,427
減損損失	1
固定資産売却益	△ 1
固定資産売却損	169
長期前受金戻入額	△ 208,963
受取利息	△ 392
支払利息	88,957
未収金の増減額(△は増加)	△ 28,890
貯蔵品の増減額(△は増加)	△ 4,206
貸倒引当金の増減額(△は減少)	401
その他流動資産の増減額(△は増加)	144,380
未払金の増減額(△は減少)	△ 113,061
その他引当金の増減額(△は減少)	18,099
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 61
小計	904,218
利息の受取額	392
利息の支払額	△ 88,957
計	815,653
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 2,103,447
資本勘定職員の引当金の増減額(△は増加)	△ 7,602
固定資産の売却による収入	2
国庫補助金等の収入	244,000
工事負担金の収入	23,108
その他資本的収入	380
基金の積立	△ 22,382
計	△ 1,865,941
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	1,219,700
企業債の償還による支出	△ 585,444
計	634,256
資金増減額	△ 416,032
資金期首残高	2,055,942
資金期末残高	1,639,910

令和5年度秦野市水道事業予定貸借対照表(当年度分)
(令和6年3月31日)

(単位 千円)

資産の部

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	ア 土地		1,281,532	
	イ 立木		3,652	
	ウ 建物	1,377,780		
	減価償却累計額	<u>△ 683,453</u>	694,327	
	エ 構築物	37,274,608		
	減価償却累計額	<u>△ 20,892,579</u>	16,382,029	
	オ 機械及び装置	6,081,254		
	減価償却累計額	<u>△ 4,261,981</u>	1,819,273	
	カ 車両運搬具	23,714		
	減価償却累計額	<u>△ 11,838</u>	11,876	
	キ 工具器具及び備品	45,295		
	減価償却累計額	<u>△ 28,835</u>	16,460	
	ク 建設仮勘定		418,725	
	有形固定資産合計			20,627,874
(2)	無形固定資産			
	ア 施設利用権		2,008	
	イ 電話加入権		625	
	ウ その他無形固定資産		496	
	無形固定資産合計			3,129
(3)	投資その他の資産			
	ア 基金		580,751	
	イ 出資金		1,744	
	ウ その他投資		400,970	
	投資その他の資産合計			<u>983,465</u>
	固定資産合計			21,614,468
2	流動資産			
(1)	現金預金			1,639,910
(2)	未収金		222,401	
	貸倒引当金	<u>△ 1,599</u>	220,802	
(3)	貯蔵品			<u>55,031</u>
	流動資産合計			1,915,743
	資産合計			<u>23,530,211</u>

負債の部

3	固定負債			
(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		6,580,761	
(2)	引当金			
	ア 退職給付引当金	78,684		
	引当金合計		78,684	
	固定負債合計			6,659,445
4	流動負債			
(1)	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		601,149	
(2)	未払金		137,751	
(3)	前受金		1,359	
(4)	預り金		1,500	
(5)	引当金			
	ア 賞与引当金	22,148		
	イ 法定福利費引当金	4,155		
	引当金合計		26,303	
(6)	その他流動負債		8,801	
	流動負債合計			776,863
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	ア 受贈財産評価額	4,031,149		
	イ 工事負担金	4,797,863		
	ウ 国庫補助金	85,541		
	エ 県補助金	808,537		
	オ その他長期前受金	1,041,881		
	長期前受金合計		10,764,971	
(2)	収益化累計額			
	ア 受贈財産評価額	△ 1,846,011		
	イ 工事負担金	△ 3,583,459		
	ウ 国庫補助金	△ 55,952		
	エ 県補助金	△ 473,723		
	オ その他長期前受金	△ 712,569		
	収益化累計額合計		△ 6,671,714	
	繰延収益合計			4,093,257
	負債合計			11,529,565

資本の部

6	資本金		
(1)	自己資本金	11,087,281	
	資本金合計	<u>11,087,281</u>	11,087,281
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	ア 再評価積立金	9,465	
	イ 受贈財産評価額	117,631	
	ウ 工事負担金	68,945	
	エ 国庫補助金	548	
	オ 県補助金	76,088	
	カ その他資本剰余金	121,047	
	資本剰余金合計	<u>393,724</u>	
(2)	利益剰余金		
	ア 減債積立金	0	
	イ 建設改良積立金	0	
	ウ 投資利益積立金	17,968	
	エ 当年度未処分利益剰余金	501,673	
	繰越利益剰余金年度末残高	100,000	
	その他未処分利益剰余金変動額	326,411	
	当年度純利益	75,262	
	利益剰余金合計	<u>519,641</u>	
	剰余金合計		<u>913,365</u>
	資本合計		<u>12,000,646</u>
	負債資本合計		<u>23,530,211</u>

補 正 予 算 債 務 負 担

事 項	限 度 額	令和4年度(2022年度)未 までの支払義務発生額	
		期 間	金 額
配水管等維持管理費 (令和5年度分)	2,500 千円		
取水場耐震化・更新 事業費 (令和5年度分)	28,270 千円		

行 為 に 関 す る 調 書

令和5年度以降の 支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳			
期 間	金 額	水道事業収益	企業債	その他	内部留保資金
令和6年度	2,500 千円	2,500 千円			
令和6年度	28,270 千円		28,200 千円		70 千円

議案第19号説明資料 その1

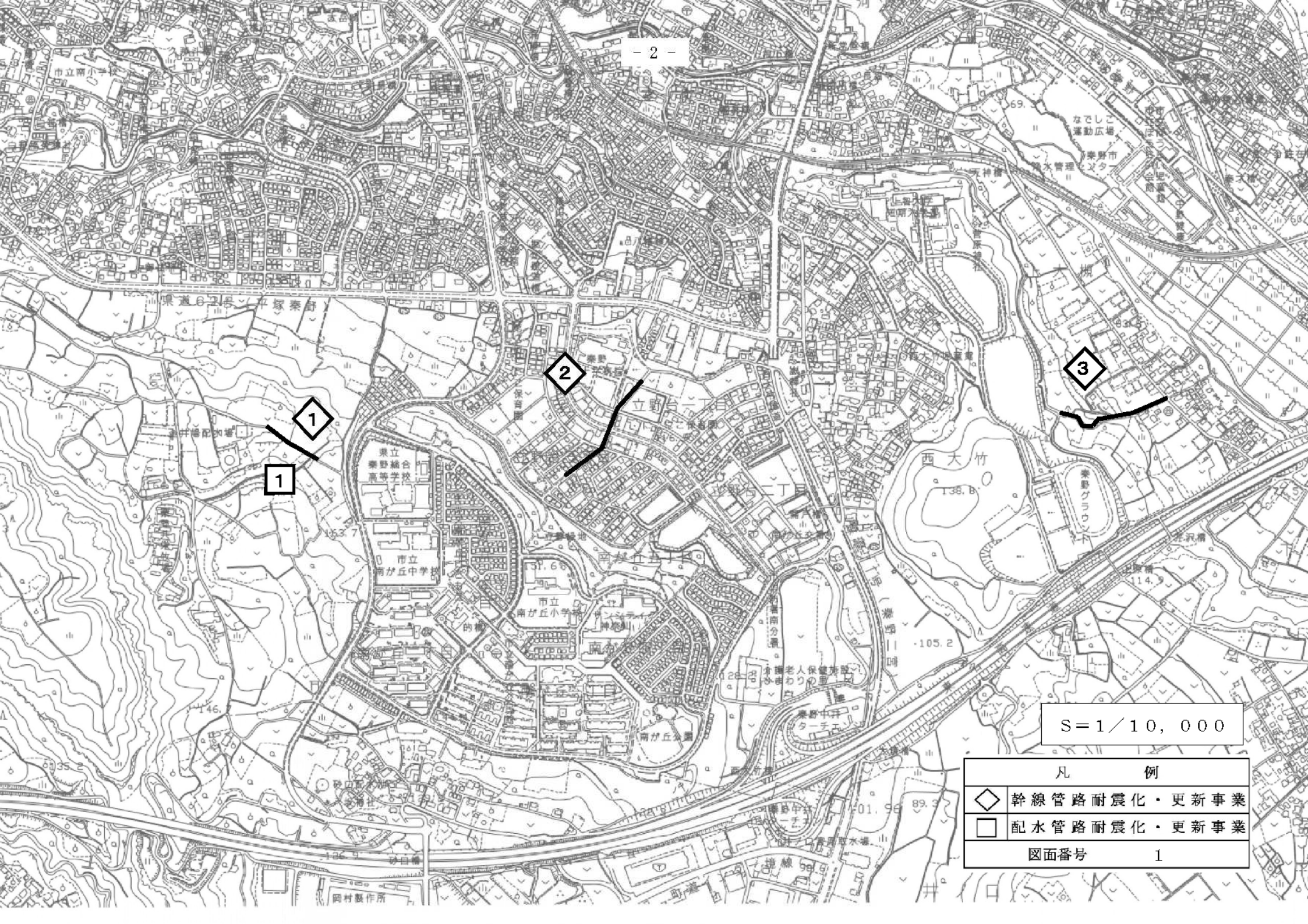
水道事業施工箇所表（資本的支出補正分）

幹線管路耐震化・更新事業

番号	図面番号	工事名	箇所	事業概要
①	1	今泉清水送水管改良工事	今泉	口径 500 mm 工事延長 150 m
②	1	立野台三丁目送水管改良工事(その3)	立野台三丁目	口径 500 mm 工事延長 250 m
③	1	上大槻地蔵ノ脇送水管改良工事	上大槻	口径 500 mm 工事延長 260 m
④	2	下大槻穴見堂送水管改良工事(その2)	下大槻	口径 500 mm 工事延長 165 m
⑤	2	下大槻岩井戸前送水管改良工事	下大槻	口径 600 mm 工事延長 130 m
⑥	2	下大槻二子下送水管改良工事	下大槻	口径 600 mm 工事延長 150 m

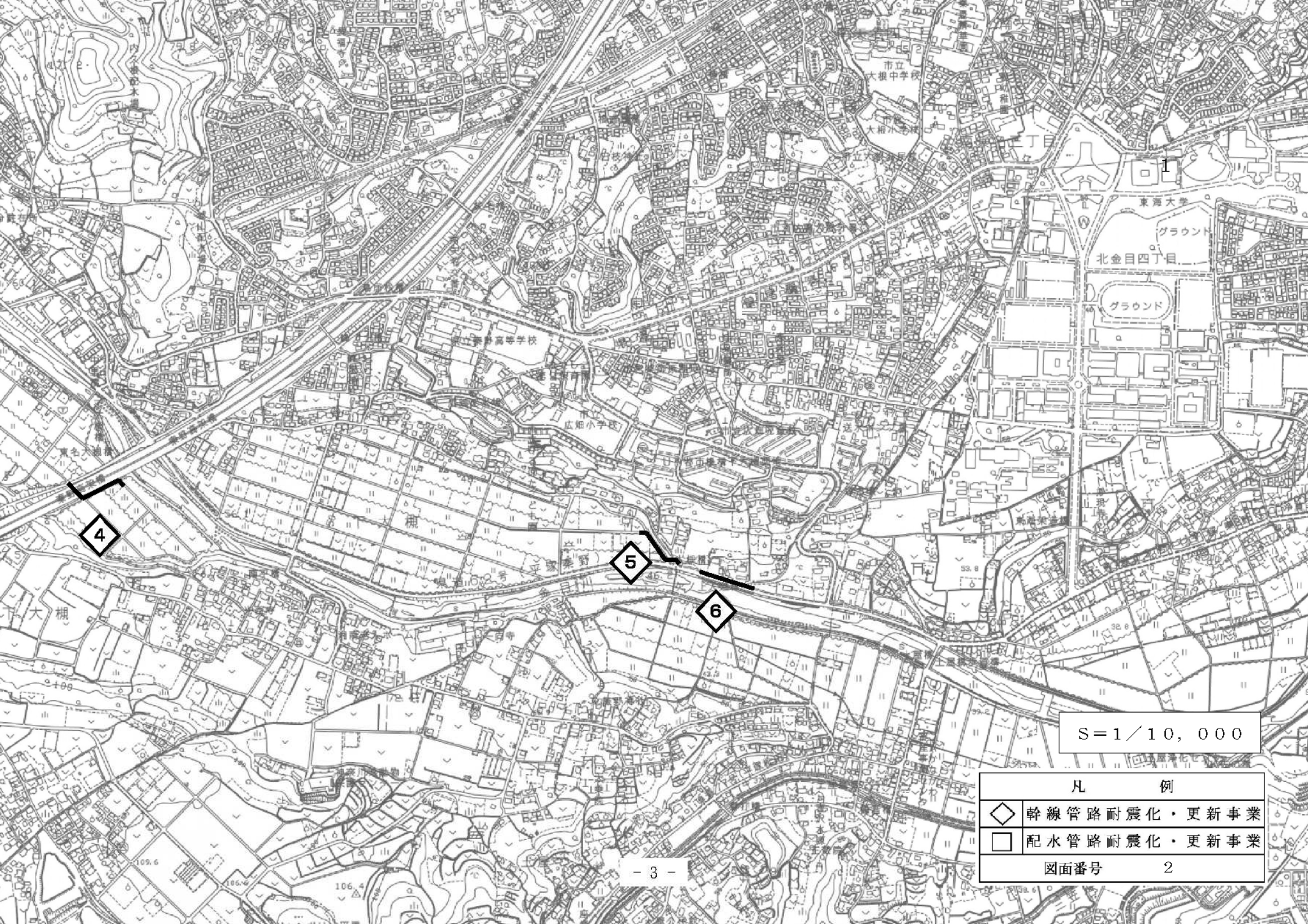
配水管路耐震化・更新事業

番号	図面番号	工事名	箇所	事業概要
①	1	今泉清水配水管改良工事	今泉	口径 200 mm 工事延長 130 m



S=1/10,000

凡 例	
◇	幹線管路耐震化・更新事業
□	配水管路耐震化・更新事業
図面番号 1	



S=1/10,000

凡 例	
◇	幹線管路耐震化・更新事業
□	配水管路耐震化・更新事業
図面番号 2	

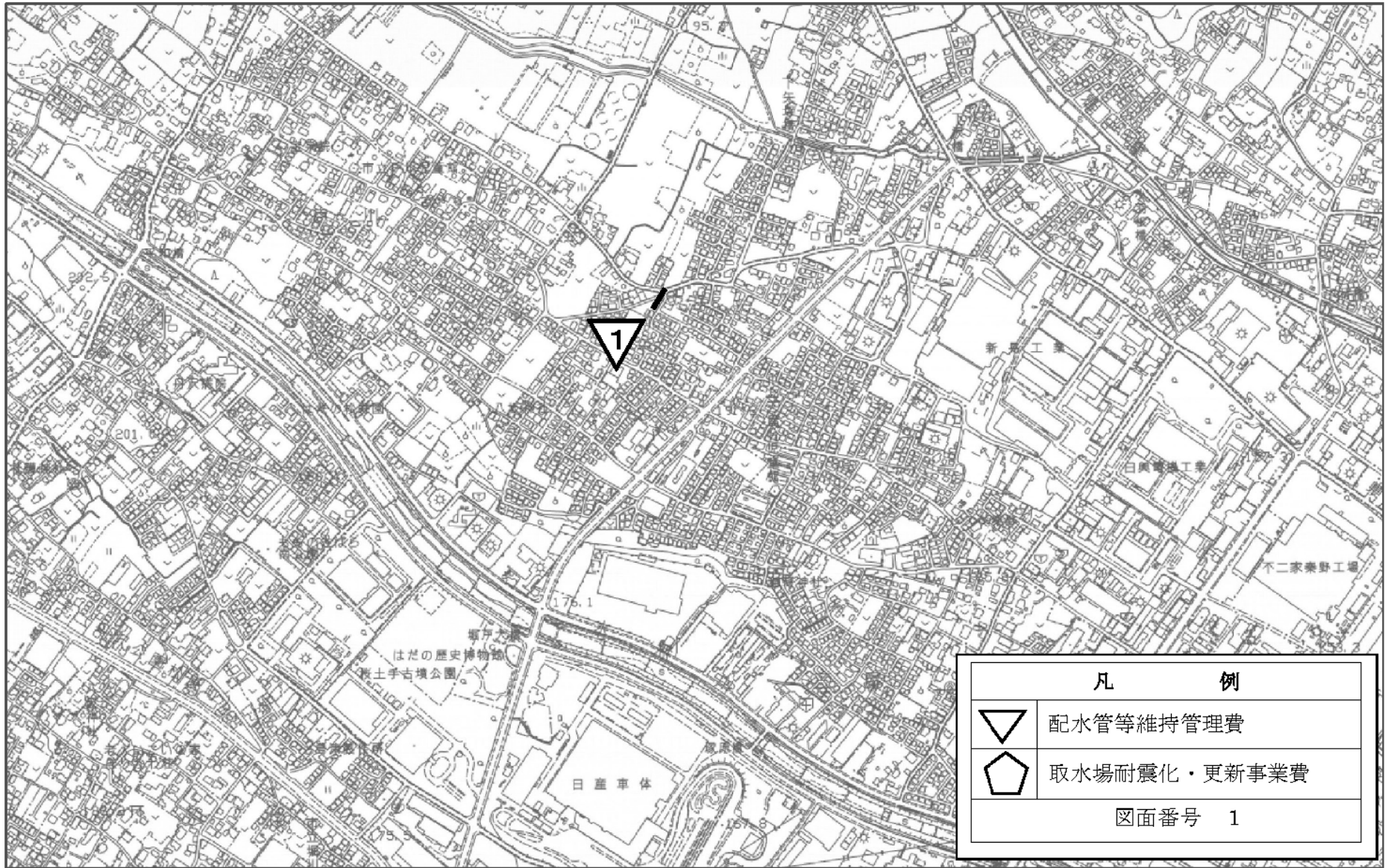
水道事業施工箇所表（債務負担行為補正分）

水道事業（工事）

番号	事業名	図面番号	箇所	工事概要
 1	配水管等維持管理費	1	戸川地内	戸川馬場先給水管修繕工事 給水管取出し工 口径 20mm 3箇所 分水止め工 口径 25mm 1箇所
 1	取水場耐震化・更新事業費	2	下落合地内	中河内取水場設備更新工事 取水ポンプ及び制御盤の更新 取水井水位計の新設

令和5年度ゼロ市債事業 水道事業施工箇所図

縮尺 1:10,000



令和5年度ゼロ市債事業 水道事業施工箇所図

縮尺 1:10,000

